

第144回 理事会（平成21年度第6回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成21年11月11日（水） 19：00～21：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第4研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長） 野地 澄雄、山田 隆、佐藤 嘉彦
（専務理事） 片 忠夫
（常務理事） 三塚 康雄、上田 英之、木村 徳善、菊地 富士夫
（理事） 徳本 進、金子 理人、国島 みどり、荻野 恭宏、安藤 努、
百海 廷、清水 忠、岡田 良平、小池 光、
斎藤 幸雄、平賀 淳夫、吉岡 去私、大澤 康之
欠席理事：（会長） 河野 太郎
（理事） 吉野 大成、岡本 洋一、
4. 出席監事：木村 信吉、内海 雄三
5. 議長選出： 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：百海 廷理事、平賀 淳夫理事を選出
7. 書 記： 富川 貴幸広報委員を指名
8. 議 事
開 会 山田副会長より開会のあいさつがあった

1) 競技本部（資料：第144回理事会 競技本部）

(1) 報告事項

菊地本部長及び担当理事より、以下の通り報告があり、了承された。

①体協主催環境保護フォーラムについて（斎藤理事）

日時：10月31日（土） 場所：オオクラフロンティアホテル海老名

派遣役員：片専務理事・菊地本部長・森本専門委員

報告者：斎藤幸雄理事 ⇒報告資料をH/Pに掲載する。

片専務より、斎藤理事の発表は非常に好評だった。他の競技団体も小さなことから取り組んでいるとの補足があった。

②競技本部セミナーについて（斎藤理事）

日時：11月8日（日） 場所：神奈川県社会福祉会館 参加者：36名

講師：中村実彦 SAKアルペン技術委員長（競技ルールについての講義）

橋口泰一 日本大学体育学部助教授 メンタル指導士（メンタルについての講義）

斎藤幸雄 SAK理事（環境保護に関する講義）

*参加者が増えたため市従会館から会場変更した

③競技本部拡大専門委員会について（菊地本部長）

日時：11月8日（日） 参加者：20名

④神奈川県総合体育大会について

菊地本部長より、正式な通知は来ていないが、今年度は実施するが来年度第62回大会は休止することになる。

片専務理事から補足説明があり、今後の取り組みの方向性を検討した。

- ・県総体は他の競技もなくなる。県は各競技について後援は行うが費用等は一切負担しない。
- ・市町村、競技団体も財政的に疲弊しており、開催継続については財政面での課題が大きい。

- ・今後の開催については、いくつかの開催方法があると思われるので、検討していく必要がある。
- ・各協会代表を集めて協議することが必要である。⇒第61回大会の現地で協議し、決定したい。
- ・正式に通知が来ていないので、次の理事会までに、競技本部で案を作成する。

(2) 審議事項

①アルペンジュニア育成選手の認定について

菊地本部長より、アルペンジュニア育成選手の認定についての提案がなされ、承認された。補足として、候補者は下記の8名（以下詳細）で、①子供が少なくなっている、②減少の歯止めをかけたいことから、基準はなく、良い子供を発掘していくこととした。

・アルペンジュニア育成選手

男子	神 祐介	相模原市
女子	草野桃子	相模原市
	藤巻るい	横浜市
	三宅優花	横浜市
	荻原 希	相模原市
	吉田知世	横浜市
	滝田怜奈	横浜市
	横山友里乃	横浜市

2) 教育本部（資料：第144回理事会 教育本部）

(1) 報告事項

木村本部長より、以下の通り報告があり、了承された。

①SAJ検定制度改定に伴う連絡会

日時：10月17日（土） 場所：横浜市従会館

②指導者養成講習会

日時：10月17日&24日 場所：横浜市従会館

特別講師：園原健弘

参加者：第1回 準指70名 正指25名、第2回 準指73名 正指25名

③教育部会

日時：10月25日（日） 場所：ルネ小平

議題：認定指導員制度の対応について

④オフトレーニング

日時：11月8日（日） 場所：狭山スキー場 役員：堀強化委員長

参加者：10名

⑤【SAJ】加盟団体本部長連絡会議

日時：10月18日（日） 出席：木村本部長、岡田理事、小池理事

⑥【SAJ】南関東ブロック研修会（理論）

日時：10月25日（日） 場所：ルネ小平

出席：SAK理事、専門委員47名

⑦【SAJ】全国安全対策委員長会議

日時：11月7日（土） 出席：和田安全対策委員長

⑧準指受検者数 103名（昨年度115名）

⑨今後の行事予定

SAK指導者研修会理論・検定員クリニック・養成講習会特別理論・・・11月14日

SAK専門委員研修会（車山）・・・11月27日

SAKスノーボード養成講習会・・・12月6日

SAK車山I行事・・・12月12日～13日

SAJSAJデモンストレーター合宿（熊の湯）・・・11月19日～21日

SAJ中央研修会（熊の湯）・・・・・・・11月21～23日

SAJ全国スノーボード技術員研修会（軽井沢）・・・11月22日～24日

SAJ南関東ブロック研修会（車山）・・・・・・・11月28日～29日

SAJパトロール技術員研修会（高天ヶ原）・・・12月4日～6日

（2）審議事項

①来シーズンの指導員研修会理論／クリニック理論開催について

木村本部長より、2010年11月13日（土）川崎市教育文化会館大ホールとする旨の提案がなされ、承認された。

②SAJデモンストレーター（スキー）推薦選出規程について

次回に提出することで、取り下げとする。

③認定スキー・スノーボード指導員制度の養成講習会、検定会について

木村本部長より、認定スキー・スノーボード指導員制度の養成講習会、検定会について、別紙を各協会・クラブ宛てに通知したとの補足説明があり、11月14日の指導員研修会にて説明する旨の提案がなされ、承認された。

④強化行事のビデオカメラについて

木村本部長より、強化行事用にビデオカメラ購入することの提案がなされ、承認された。

⑤教育本部スノーボード専門委員辞退と追加承認について

小池理事より、2名の専門委員辞退と高橋スノーボード専門委員（藤沢）と甲田スノーボード専門委員（藤沢）の提案がなされ、承認された。

⑥教育本部遠隔地居住専門委員の役員依頼について

百海理事より、オフ行事については交通費5000円以内の専門委員を原則依頼する。雪上は通常とおり。報告事項とすることです承。

3）総務本部（資料：第144回理事会 総務本部）

（1）報告事項

上田本部長および各担当理事から、次の報告があり、了承された

①慶弔関係 なし

②資金運用状況（金子理事）

・21年度10月末 現預金残高 26,596,725 円

③登録状況（荻野理事）

・21年度10月末 登録状況 4904 人

④各種委員会

ア) 電子申込委員会（徳本事務局長）

・11月1日から電子申込みによる行事受付を開始済み

イ) 普及振興委員会 なし

ウ) 協賛会員拡大委員会 なし

エ) 個人情報保護委員会 なし

オ) HC委員会（国島理事）

・11月8日（日）セミナーⅠ開催、参加者：12名 協力4名

・11月14日研修会でボランティアと賛助会費をお願いする。

カ) 北海道委員会（吉野理事）11月6日現在の申込状況 SAK92名、SAC24名合計116名

⑤広報委員会（安藤理事） なし

- ⑥財務委員会（金子理事） なし
- ⑦70周年実行委員会（安藤理事）
 - ・70周年記念誌について、11月17日に印刷完了。1200部。20万円程度予算超
- ⑧21年度SAK事業一覧と報告書の提出について
 - 徳本事務局長より、行事終了後速やかに報告書の提出をお願いする。
- ⑨大会保険関係について
 - 国島理事より、大会保険の人数を保険会社へ申込済み。

（2）審議事項

- ① 各事業の役員参加について（配布資料）
 - 上田本部長より、各事業の役員参加は別紙のとおりであり、追加は広報と監査で別途担当を決めることの提案がなされ、承認された。
- ② 研修会費用免除願いについて
 - 荻野理事より、研修会費用免除願いが18名から申請があり、怪我を理由とした免除願いについては、各協会長の事実確認を行なうことで提案がなされ、承認された。
- ③ 70周年記念参加費に含めたHC寄付金額について
 - 上田本部長より、川崎の理論研修会の中でセレモニーとして目録等を渡し、明確にすることの提案がなされ、承認された。

4）その他

（1）新公益法人化の移行について

佐藤副会長より、新公益法人化について下記の指示があった

- ①スケジュールを作成のこと
- ②どのような方法で実施するのかを検討すること
 - ⇒県体協等先行する団体を参考に実施したい（片専務）
 - ⇒類似団体をモデルケースとしてやっていきたい（上田総務本部長）

（2）平成21年度プレ監査の実施について（資料参照）

内海監事より、平成21年度のプレ監査の実施について別紙のとおり報告があり、了承された。

- ①実施日：計6回、資料のとおり
- ②監査内容：資料のとおり

閉 会 佐藤副会長から閉会の挨拶があった。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成21年 11月 25日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印